

## 塵芥車 解体マニュアル

本解体マニュアルは一般的な解体例を示します。

本解体マニュアルに掲載された図は、一般的な例を示し実体と異なる場合があります。

解体作業に伴う作業上の注意事項、事前選別対象部品、環境負荷環境負荷物質の取扱い等につきましては、「使用済み商用車架装物解体マニュアル（富士車輛株式会社 共通編）」を併せてご覧下さい。

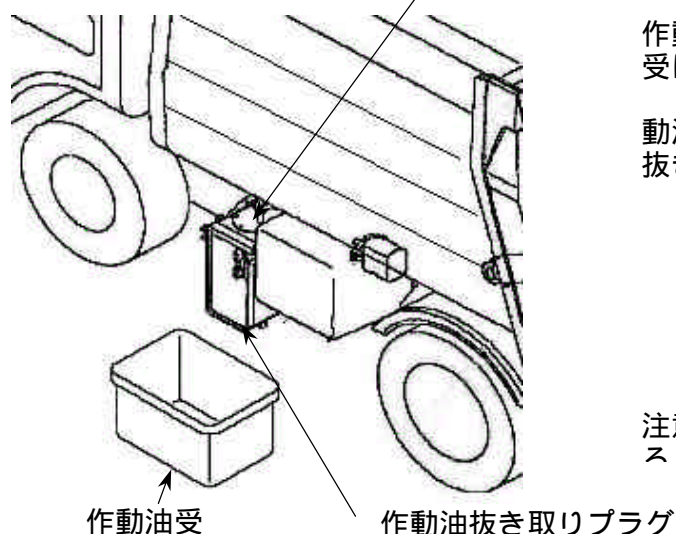
このマニュアルは解体方法に関する参考資料としてご提供するものですので、実際の解体作業においては各社様のご判断により作業を進めて下さい。

### 【架装物解体マニュアル内容】

- ・ 回転板・ダンプ式 塵芥収集車
- ・ 回転板・押出式 塵芥収集車
- ・ 圧縮板・押出式 塵芥収集車
- ・ 圧縮板・ダンプ式 塵芥収集車
- ・ 荷箱回転・ダンプ併用式 塵芥収集車

平成16年4月1日

シャシサイド装着タンク 作動油抜き取り方法

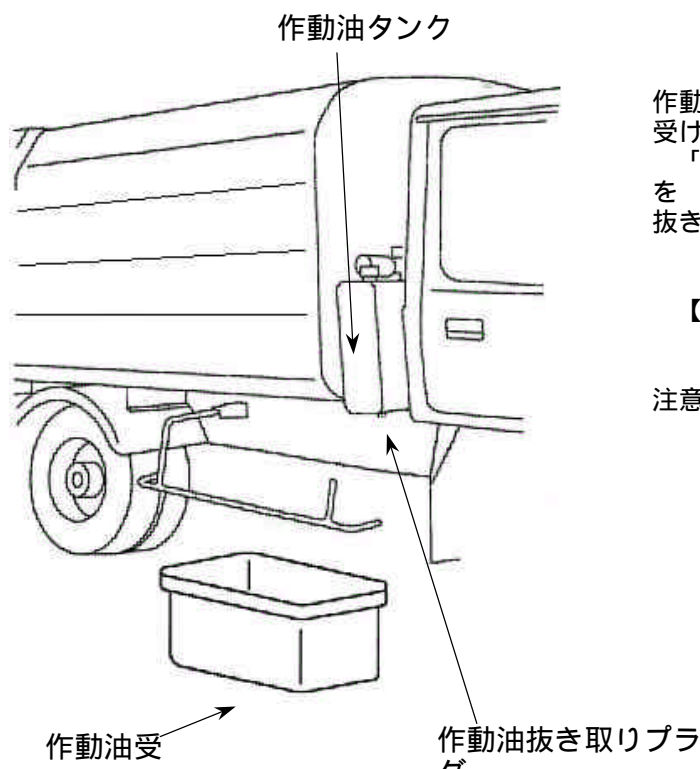


作動油タンクの下に十分な容量の作動油受けを入れ、作動油タンクの下面にある「作動油抜き取りプラグ」を取外し作動油を抜き取って下さい。

【作動油量】	
2ト・3ト車	40～50L
4ト車	70～80L

注意：作動油を抜き取る際は、屋根のある

キャブバック装着タンク 作動油抜き取り方法



作動油タンクの下に十分な容量の作動油受けを入れ、作動油タンクの下面にある「作動油抜き取りプラグ」を取外し作動油を抜き取って下さい。

【作動油量】	約50L
--------	------

注意：作動油を抜き取る際は、屋根のある所で行って下さい。

上記の作動油タンクの取付位置・作動油の量は一般的な例であり、具体的な取付位置と量は車両毎に異なる場合があります。